

その音は、魂を奪う

その音は、魂を奪う

木レロ
永遠の旋律

原題: BOLERO | 121分 | フランス | カラー | シネスコ | 5.1chデジタル | 字幕翻訳: 松岡葉子 | 後援: 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ | 配給: キヤガ **GAGA**★ | gaga.ne.jp/bolero

[illegible]

GAGA★
GENDA GROUP

極限の音楽にして不朽の名曲“ボレロ”

素晴らしい驚き!

—L'Obs

美しい熱病に冒されたような名演!

—Marie Claire

完璧なキャスティング

—Paris Match

フランス
初登場新作

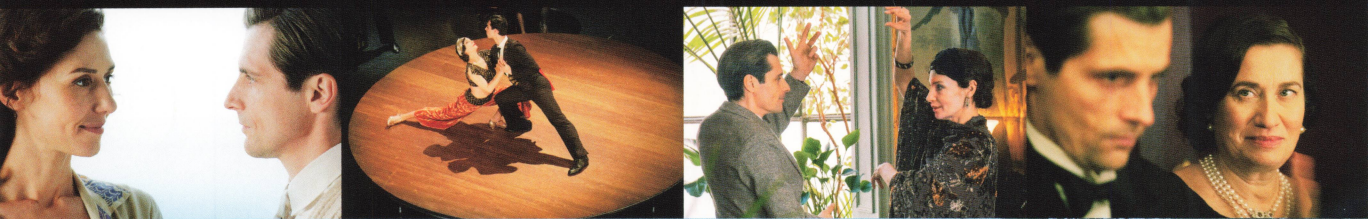
No.1

人生のすべてが今、旋律に変わる——

天才作曲家ラヴェルの魂を奪った魔の名曲はいかにして生まれたのか。

パリ・オペラ座で初演されて以来100年近く、時代と国境を越えて愛され続けている「ボレロ」。スネアドラムのリズムに導かれ、わずか2種類の旋律が楽器を替えて繰り返されるという、斬新かつシンプルな構成が聴衆の五感を虜にし、17分間の作品を貫くクレッシェンドが、カタルシスに満ちた壮大なフィナーレへと誘う。だが、驚くべきことに、この音楽史上において最も成功したベスト&ロングセラー曲は、ラヴェル本人が最も憎んでいた曲だったのだ——。

ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団の演奏による「ボレロ」に加え、ヨーロッパを代表するピアニストのアレクサンドル・タローがラヴェルの名曲の数々を披露、元パリ・オペラ座のエトワール、フランソワ・アリュが生命力を爆発させるかのごとく踊る「ボレロ」も見逃せない。



STORY 1928年〈狂乱の時代〉のパリ。深刻なスランプに苦しむモーリス・ラヴェルは、ダンサーのイダ・ルビンシュタインからバレエの音楽を依頼されたが、一音もかけずにいた。失った閃きを追いかけるかのように、過ぎ去った人生のページをめくる。戦争の痛み、叶わない美しい愛、最愛の母との別れ。引き裂かれた魂に深く潜り、すべてを注ぎ込んで傑作「ボレロ」を作り上げるが——。

監督:アンヌ・フォンテーヌ『ココ・アヴァン・シャネル』『夜明けの祈り』

出演:ラファエル・ベルソナ、ドリア・ティリエ、ジャンヌ・バリバール、ヴァンサン・ペレズ、エマニエル・ドゥヴォス

原題:BOLERO | 121分 | フランス | カラー | シネスコ | 5.1chデジタル | 字幕翻訳:松岡葉子 (S)

配給:ギャガ **GAGA★** © 2023 CINE-® - CINEFRANCE STUDIOS - F COMME FILM - SND - FRANCE 2 CINÉMA - ARTEMIS PRODUCTIONS

映画を彩るラヴェルの名曲の数々

♪ ボレロ

♪ 亡き王女のためのパヴァーヌ

♪ ラ・ヴァルス

♪ 道化師の朝の歌

♪ 夜のガスパール

♪ マ・メル・ロワ

♪ ピアノ協奏曲

gaga.ne.jp/bolero

× @bolero0809

8.9 Fri Roadshow